

科目名	建築史	英語科目名	History of Architecture	
開講年度・学期	平成28年度後期	対象学科・専攻・学年	建築学科4年	
授業形態	講義A	必修or選択	必修	
単位数	2	単位種類	学修	
担当教員	豊川斎赫	居室（もしくは所属）	建築学科棟2階	
電話	内線834	E-mail	toyokawa-s@小山高専ドメイン	
授業の到達目標	授業の到達目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE基準	
1. 西洋の古代、中世、近世の建築の潮流について理解している。	④	A	d-1	
2. 日本の原始、古代、中世、近世の建築の潮流について理解している。	④	A	d-1	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
達成目標1-2: 中間試験および期末試験での関連問題において60%以上の得点により達成とする。 中間試験および期末試験は、自学自習課題の内容を含む。				
評価方法				
1. 中間試験・定期試験において、60%以上の得点により達成とする。 2. 中間試験・定期試験において自学自習課題の内容を含む。				
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間	
1 オリエンテーション			4	
2 オリент、古代ギリシア	エーゲ海文明、ギリシア文明、神殿、オーダー		4	
3 古代ローマ	ローマ文明、神殿、宮殿、教会、公共建築		4	
4 ロマネスク・ゴシック	修道院、交差ヴォールト天井、リブヴォールト、		4	
5 ルネサンス	ルネサンス、パラッツォ、建築理論、理想都市		4	
6 マニエリスム	パラディオ、プロポーション		4	
7 バロック、ロココ	反宗教改革運動、都市改造		4	
8 中間試験			4	
9 日本の原始時代	竪穴式住居、古墳群		4	
10 日本の古代建築	伊勢神宮、出雲大社、法隆寺、伽藍配置、和様		4	
11 日本の中世建築	東大寺南大門、重源		4	
12 日本の近世建築	霊廟、日光東照宮、権現造		4	
13 日本の住宅建築	書院造り、数寄屋造り、桂離宮		4	
14 日本の明治期の建築	東京駅、銀座レンガ街		4	
15 まとめ			4	
			自学自習時間合計	
			60	
キーワード	西洋建築史、日本建築史			
教科書	授業中に指示			
参考書	日本建築学会編「西洋建築史図集」「日本建築史図集」「東洋建築史図集」「近代建築史図集」			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目				
現学年の関連科目				
次年度以降の関連科目	現代建築論			
連絡事項				
1. 世界の歴史的建造物や町並みに関する情報を日頃から収集し、理解を深めてほしい。 2. 京都・奈良での名刹を直に接することを推奨する。				
シラバス作成年月日	平成28年2月22日作成			